



# 町長回誌 No.98

町長日誌の第98号です。町長が日頃町民の皆さんと話し合ったことや色々な出来事を町長自ら書いたものです。町民皆様のご意見・ご要望・ご感想をお待ちしています。

10月18日(火) AM10:00

昨日からの冷え込みと雨が高い山では雪に変わったようで、町長室から雪印の工場の煙突の向こうに見えますパンケの山も真っ白に雪化粧しました。今年の秋はドングリなどが不作のためかヒグマの出没が都市部でも見受けられます。またこの時期、美しく彩られる紅葉も気象の変化のためか綺麗な紅葉とは言えないようです。さて、今年も昨年に続きオホーツク海の漁模様は良いようです。震災の影響もあり春の毛ガニの安値と不漁に始まったため心配されましたが、サクも昨年よりは漁獲量は少ないものの高値の取引が続き金額としては昨年よりも3割増しとの事です。また底網もイカの回遊が例年よりも早く好漁のようです。浜の活気は町の活気に繋がりますので、有り難いことと感謝しています。

9月26日(月)

町の運営は一番大きな柱として10ヶ年計画の「総合計画」で現在は平成20年度から29年度までの「第5期総合計画」で平成19年度に審議会の答申を受けて作った計画です。併せて、この時には前期5年間の基本計画も作りました。私が、今年春の町長選挙で公約として申し上げたこともこの総合計画に基づき私なりにメリハリをつけてお示しをしたものです。さて、この前期基本計画も24年度までの計画ですから、この程新たに審議委員11名をお願いしまして今日第1回目の委員会を開催しました。委員互選の結果、菅原博(興部郵便局長)さんが委員長となり前期計画の反省と後期5ヶ年計画を作ってください。

後期基本計画の答申は来年秋を予定しています。町民皆様からもご意見ご要望を役場企画財政課(☎82-2131・FAX82-2990)までどしどしお寄せください。

10月4日(火)

平成11年に育児サークル「おこピヨ」が設立され4歳までの子供さんを対象に親子で参加し、コミュニケーションや子供の社会的発達を目的に週2回図書館で活動してこられました。この代表が沙留西町の柳原哉恵さんですが、平成21年からは読書推進活動部門を独立させ「HUG(はっぐ)」と改名し現在活動を続けられています。実は、先週27日に沙留公民館でHUG主催の『子どもが豊かに育つためには、社会や大人がどうあるべきか』をテーマとした2日間に亘る集いがあり、最終日に行われる杉本昌弘先生の講演会のご案内をいただいたのですが、私の都合がつかず五島副町長に出席してもらったところ、ご丁寧なお礼状をいただきました。ありがとうございました。そのお礼状の内容に大変感動しましたので、少し紹介させていただきます。

(前文略)…今回の取り組みは「私たち(子供を持つ親)が希望する社会」と言うテーマをもとにした呼びかけでした。最近、親たちが耳にする過酷な社会は、大卒の就職率が70%を割る、企業や会社のグローバル化、経済の低迷に震災の影響など上げればきりがありません。そんな中、興部町の大人達には子供たちに元気な姿を見せて欲しいと希望します。例えば、割に合わないことでも一生懸命だったり、何かに取り組んでいたり、多くの大人のグループが楽しそうだったり、そんな姿を子供たちが日常見ることのできるなら、子供たちは多くの希望や興味を持ち、それが生きてゆく、成長してゆく、勉強してゆく「力」になってゆくと思うからです。元気がない社会は興部町に限ったことではありませんが、興部町だけは、そうあって欲しくないと考えます。…(略)

柳原さんたちHUGは子供たちへの絵本の読み聞かせなどを通して子育てに取り組んでいるのですが、「子育て=大人育て」なのかと私は思っています。

「親の背を見て子は育つ」まさにこのことが大切で、私自身反省の毎日ですが町づくりの基本に持つべき「心構え」と考えます。これからもHUGの皆さんのご活躍を期待しています。

私たちの生活で昔と今で異なることそれは、「子育て」と「老後」かもしれません。行政的に言えばどちらも福祉の部分で非生産とも以前は言われました。昔は、若者も地域に多く、青年団や婦人部などの活動も盛んで娯楽が少ない中では、お祭りや運動会などでは特に青年たちが子供たちの憧れでした。「僕たちも早くあんなお兄さん達みたいになりたい」と思ったものです。今でもたとえば勇壮なだんじり祭りで知られる大阪の岸和田では、よちよち歩きの子供までが頭髪はだんじりカットで「大きくなったら山車の屋根に上りたい」と言うのだそうです。こんなお手本がまだまだ日本中にはあります。やっと1世紀過ぎたばかりの北海道です。まだまだ、これからと私は考えます。ストーブを使う季節になりました。風邪と火事に用心してください。では、また。

お便りをいただく場合は、適当な便箋等を封筒など(使い古しのもので構いません)に入れ、封をして、町役場窓口か、お知り合いの町職員にお渡し願います。町長のみ開封とし、お返事をさせていただきます。不明な点は、総務課総務厚生係まで。TEL82・2131です。